



# 富山県内経済情勢

(令和5年10月判断)

令和5年10月

財務省北陸財務局

富山財務事務所

【お問合せ先】

富山市牛島新町11番7号

富山合同庁舎5階

富山財務事務所 財務課

TEL(076)432-5522

# 富山県内経済情勢

令和5年10月

財務省北陸財務局富山財務事務所

## 県内経済は、持ち直している。

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが景気を下押しするリスクとなっている。

また、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

※令和5年10月判断は、前回7月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

## **個人消費：緩やかに回復しつつある。**

### 百貨店・スーパー販売

飲食料品や衣料品に動きがみられることから、緩やかに回復しつつある。

### コンビニエンスストア販売

米飯類や飲料に動きがみられることから、堅調となっている。

### ドラッグストア販売

飲食料品等に動きがみられることに加え、新規出店効果もあって、拡大している。

### ホームセンター販売

夏物用品に動きがみられることから、前年並みとなっている。

### 家電大型専門店販売

テレビの動きが鈍いものの、エアコンに動きがみられることから、持ち直しの動きがみられる。

### 新車販売台数

小型乗用車は前年を下回っているものの、普通乗用車、軽乗用車は前年を上回っていることから、全体では持ち直している。

### 主要観光地の来訪客数

前年を上回っている。

### 主要温泉地の宿泊客数

前年を上回っている。

## **設備投資：5年度は増加見込みとなっている。**（法人企業景気予測調査（5年7-9月期調査））

製造業、非製造業ともに増加見込みとなっている。

## **住宅建設：弱含んでいる。**

### 新設住宅着工戸数

弱含んでいる。

## **公共事業：前年を上回っている。**

### 前払金保証請負金額

前年を上回っている。

## **生産活動：足踏みの状況にある。**

### 化学（医薬品）

持ち直している。

### 汎用・生産用・業務用機械

金属工作機械が横ばいの状況にあるほか、ロボット・産業機械が弱い動きとなっていることなどから、全体では足踏みの状況にある。

### 電気機械（電子部品・デバイス）

情報通信機器向けが弱い動きとなっているものの、自動車向けが緩やかに持ち直しつつあることから、全体では下げ止まっている。

### 金属製品（アルミ建材）

住宅用が弱い動きとなっているほか、ビル用が持ち直しに向けた動きに一服感がみられることから、全体では弱含んでいる。

### プラスチック製品

OA機器向けが弱含んでいるものの、自動車向けが緩やかに持ち直しつつあることから、全体では下げ止まっている。

## **企業収益：5年度は増益見込みとなっている。**（法人企業景気予測調査（5年7-9月期調査））

非製造業は減益見込みとなっているものの、製造業は増益見込みとなっていることから、全産業では増益見込みとなっている。規模別では、大企業は増益見込み、中堅企業、中小企業は減益見込みとなっている。

## **企業の景況感：全産業では「上昇」超となっている。**（法人企業景気予測調査（5年7-9月期調査））

現状判断（5年7～9月期）は、製造業、非製造業ともに「上昇」超となっていることから、全産業では「上昇」超となっている。

なお、先行きは、全産業では5年10～12月期、6年1～3月期ともに「上昇」超となる見通しとなっている。

## **雇用情勢：持ち直しのテンポが緩やかになっている。**

### 有効求人倍率（季節調整値）

緩やかに低下しているものの、求人は底堅く推移している。

### 新規求人数

前年を下回っている。

### 新規求職者数

前年を上回っている。

### 雇用保険受給者実人員

前年を上回っている。

## **金融機関の貸出金：前年を下回っている。**

## **企業倒産：前年を上回っている。**

件数、負債総額ともに前年を上回っている。

## **消費者物価（富山市、生鮮食品を除く総合）：前年を上回っている。**

# 富山県内経済情勢(令和5年10月判断)

## 県内経済は、持ち直している。

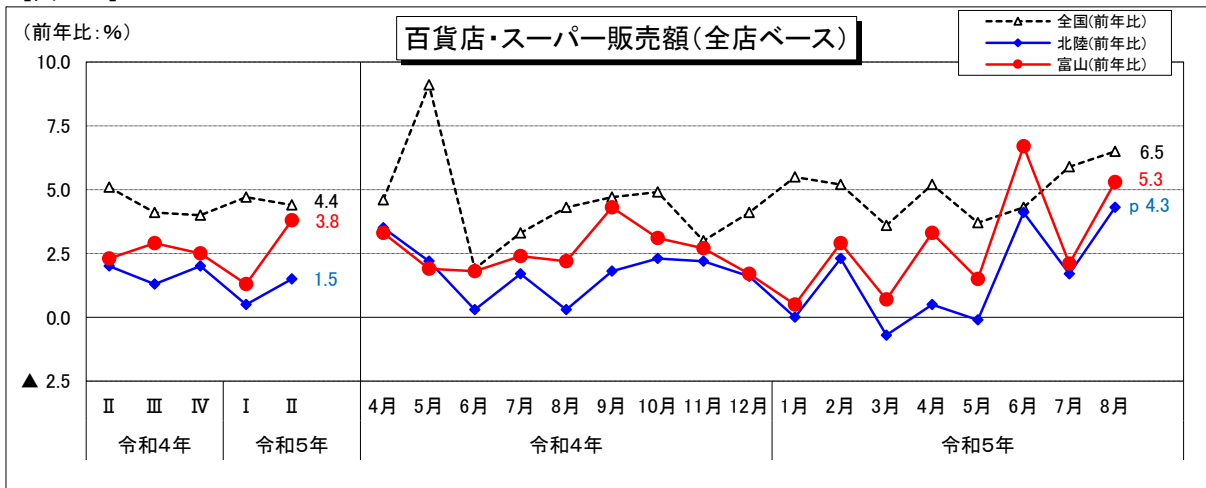
(総括判断のポイント)

- 個人消費は、緩やかに回復しつつある。
- 生産活動は、足踏みの状況にある。
- 雇用情勢は、持ち直しのテンポが緩やかになっている。
- 5年度の企業収益は増益見込み、設備投資は増加見込みとなっている。

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

### 【個人消費】 緩やかに回復しつつある。

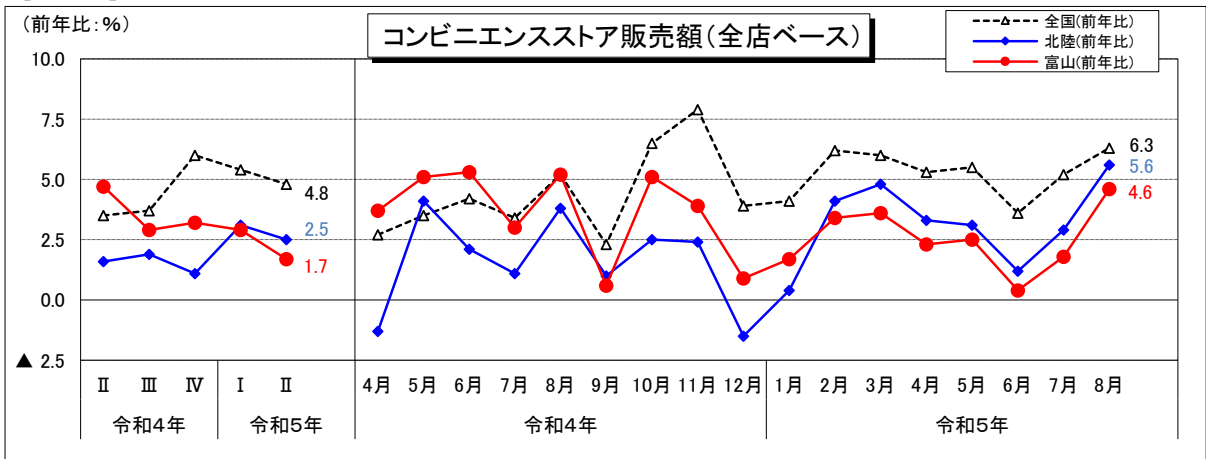
[図 1]



※pは速報値

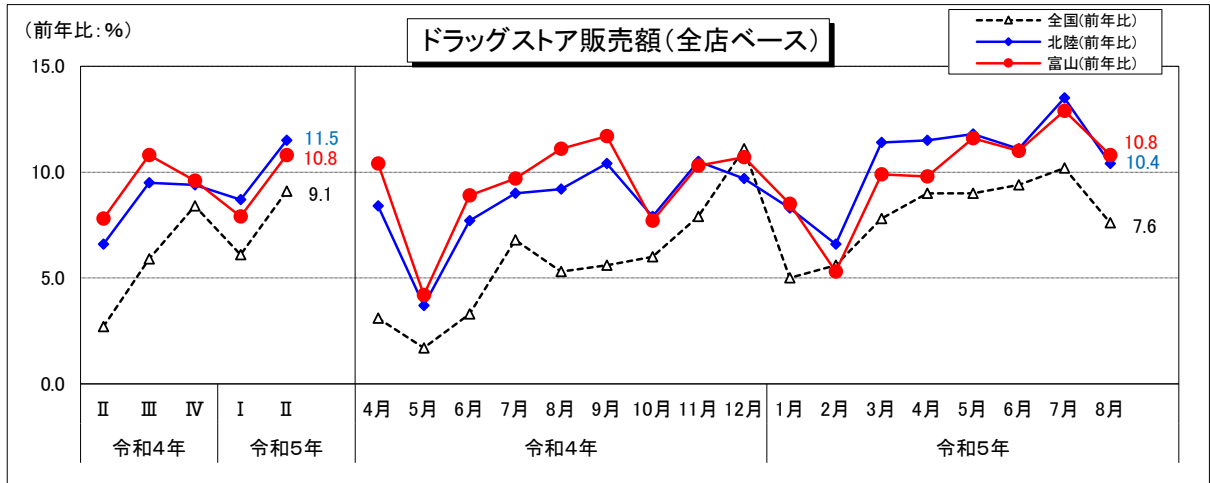
[経済産業省、中部経済産業局]

[図 2]



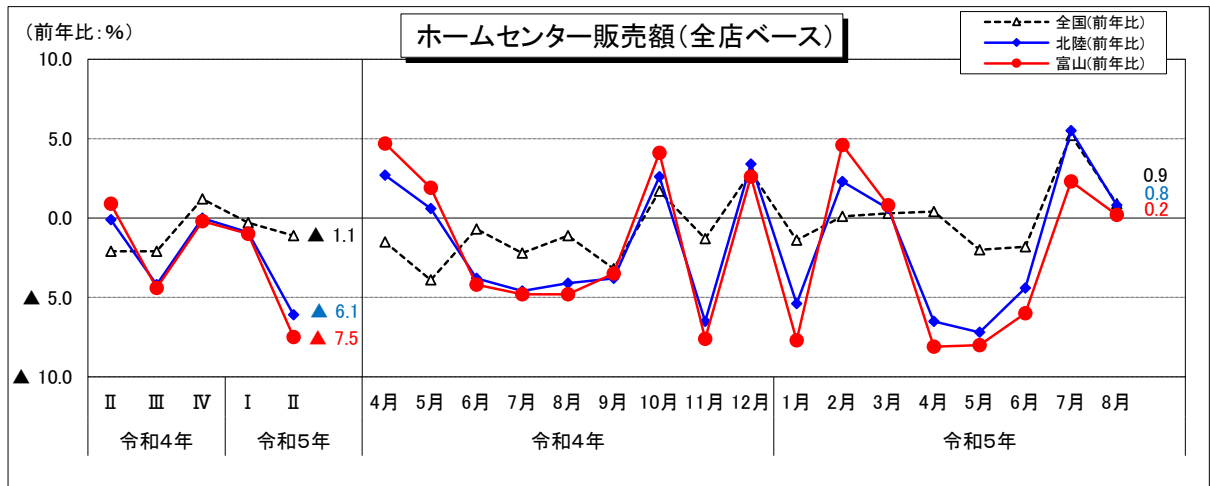
[経済産業省、北陸財務局]

[図 3]



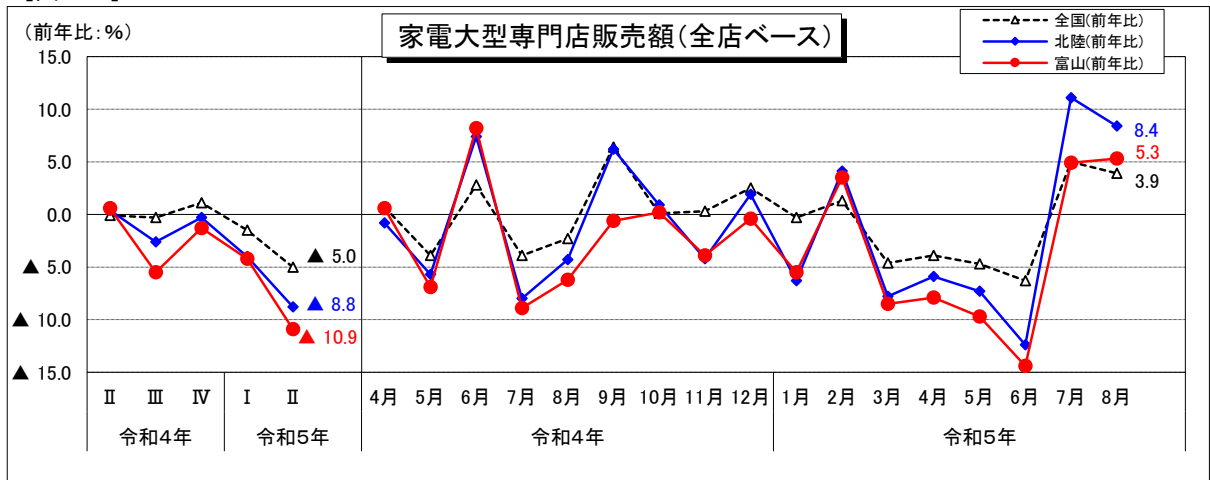
[経済産業省、北陸財務局]

[図 4]



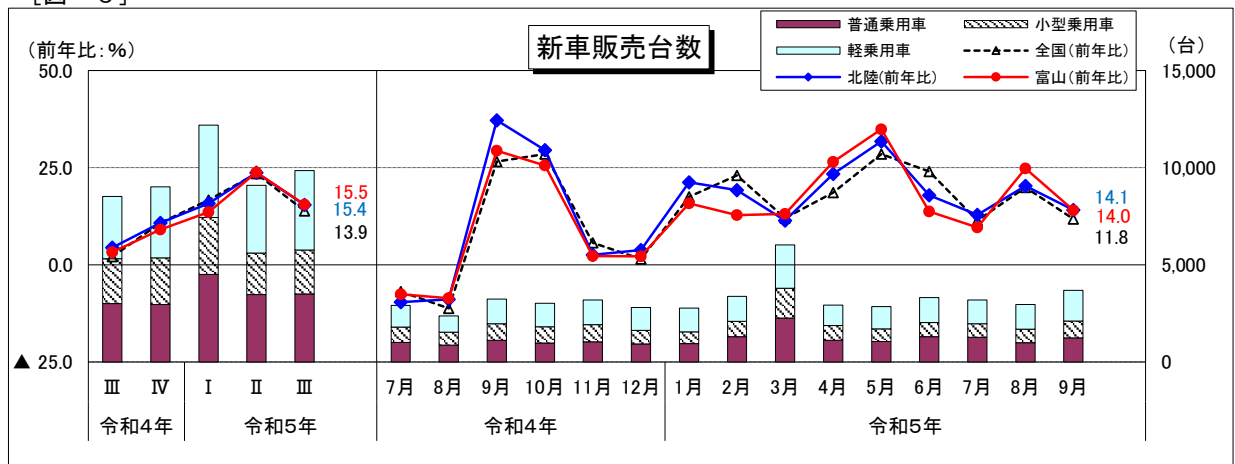
[経済産業省、北陸財務局]

[図 5]



[経済産業省、北陸財務局]

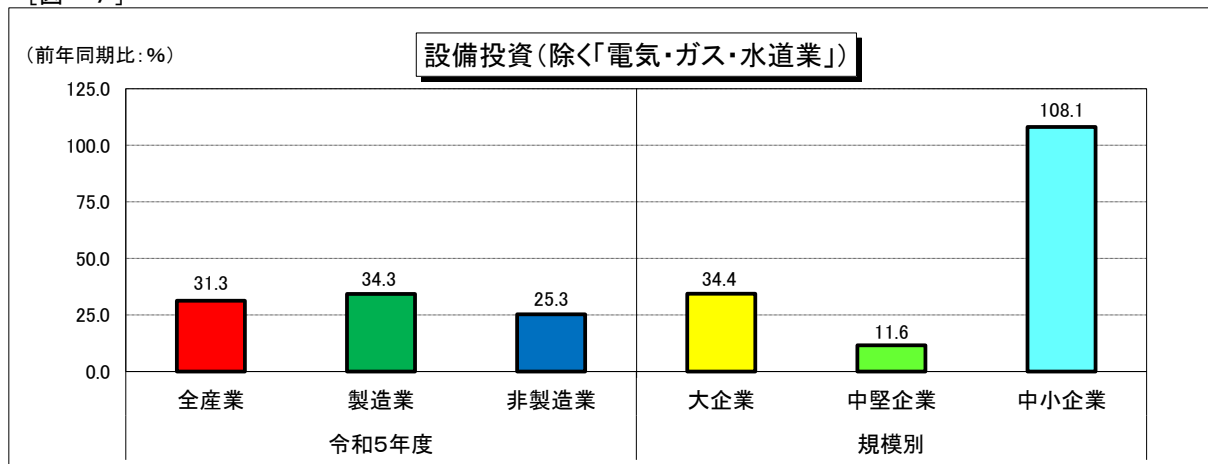
[図 6]



[※注記(1)参照]

【設備投資】5年度は増加見込みとなっている。

[図 7]

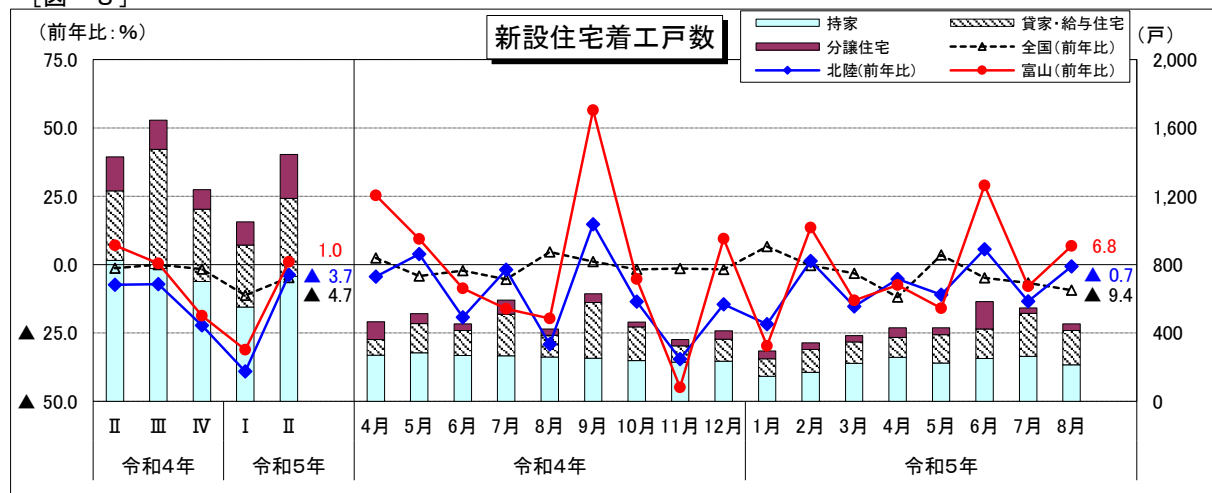


※ソフトウェア投資額を含み、土地購入額は含まない。

[法人企業景気予測調査(5年7-9月期調査)結果]

【住宅建設】弱含んでいる。

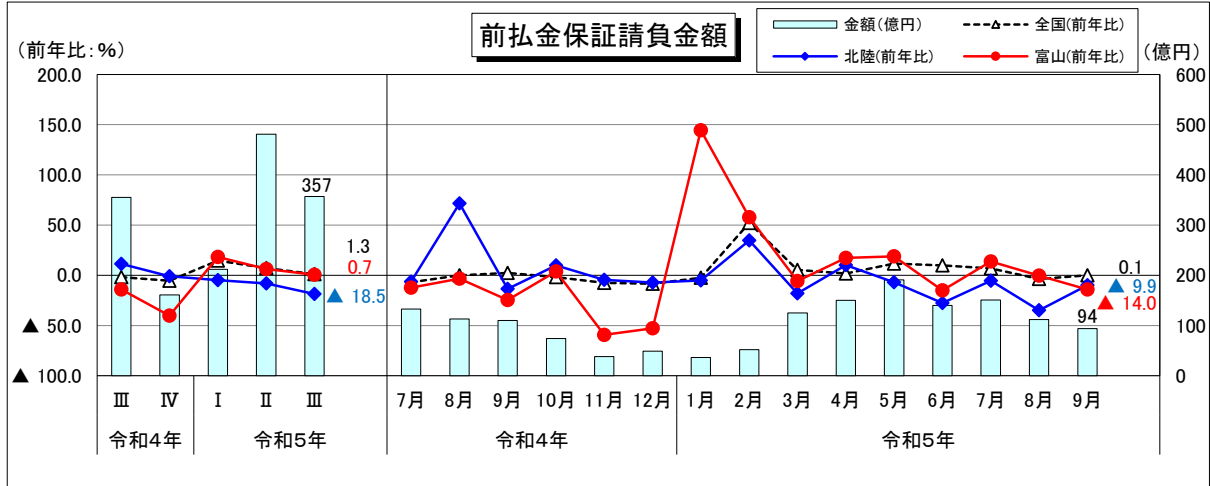
[図 8]



[国土交通省、北陸財務局]

【公共事業】前年を上回っている。

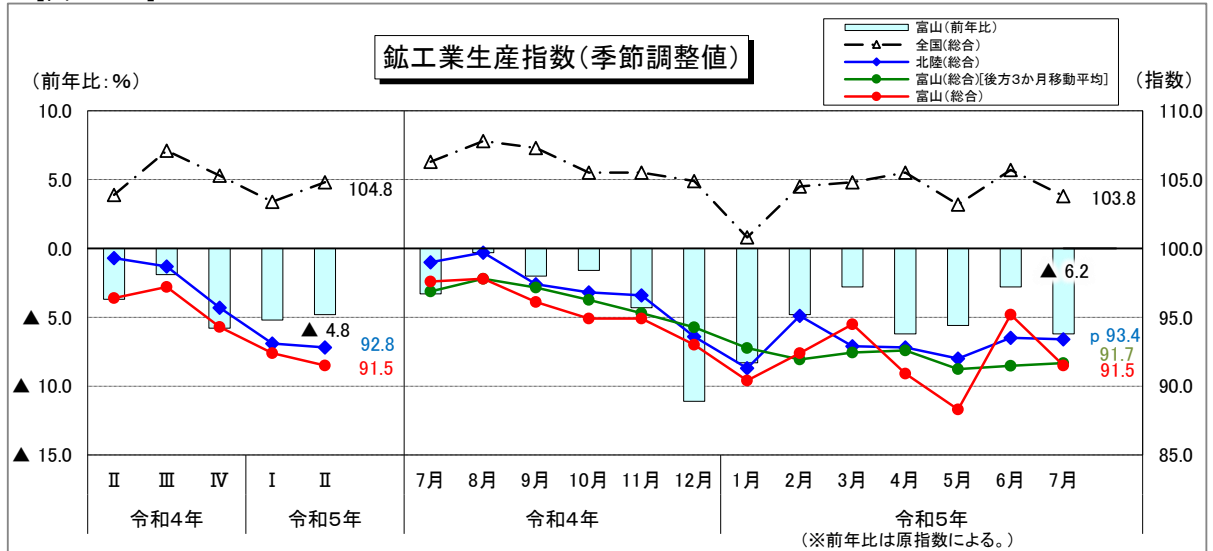
[図 9]



[北海道建設業信用保証(株)、東日本建設業保証(株)、西日本建設業保証(株)、北陸財務局]

【生産活動】足踏みの状況にある。

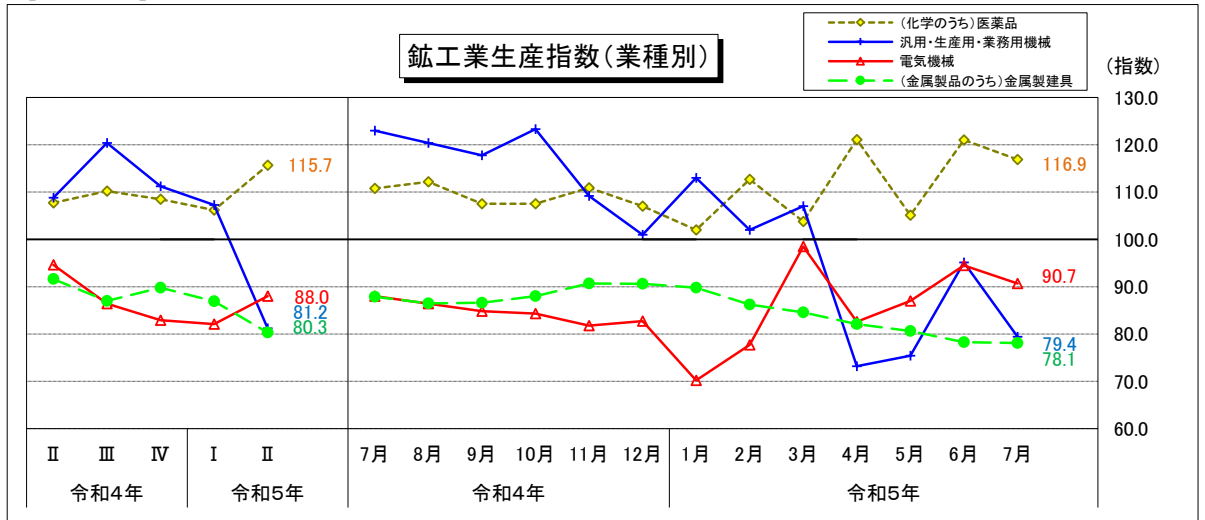
[図 10]



※富山・北陸：平成27年基準、全国：令和2年基準、pは速報値

[経済産業省、中部経済産業局、富山県統計調査課]

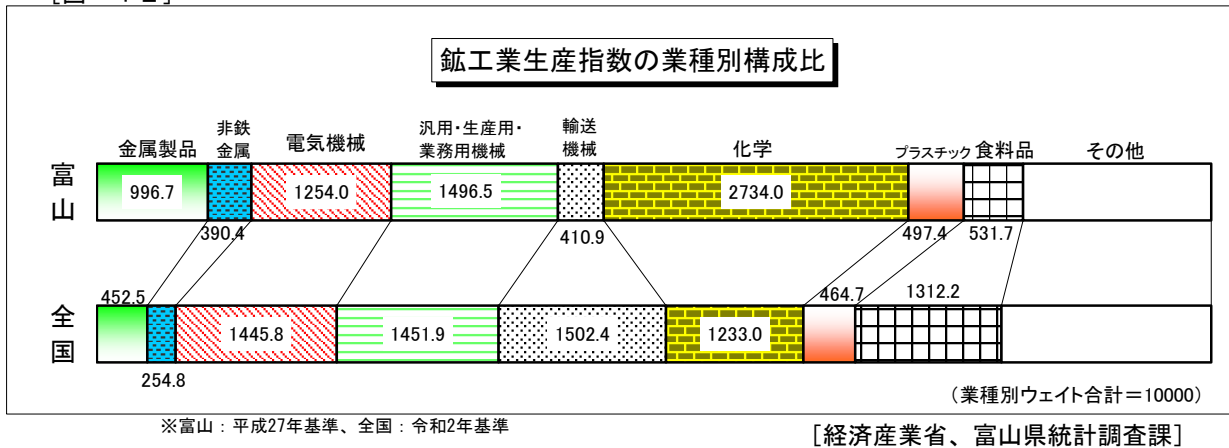
[図 11]



※平成27年基準

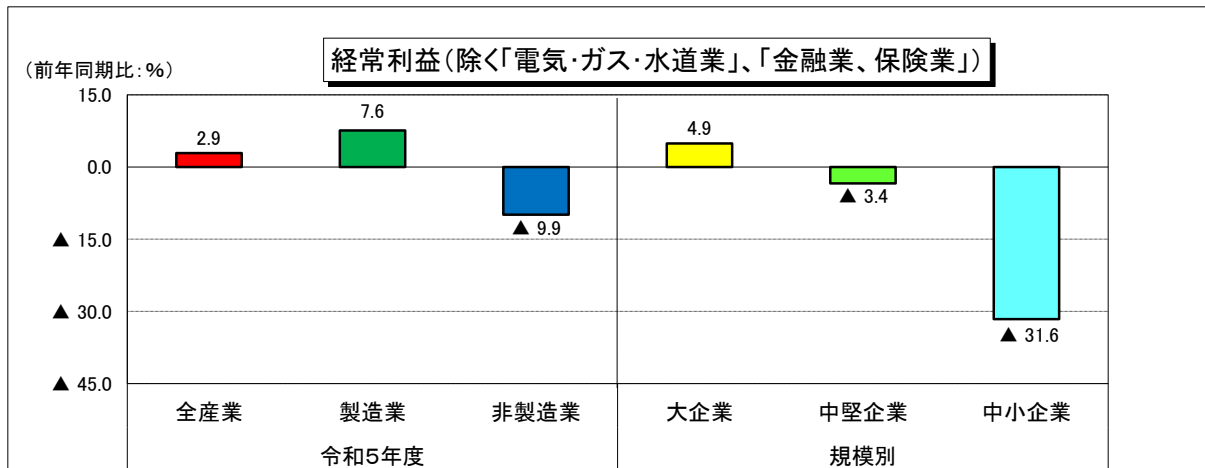
[富山県統計調査課]

[図 1 2]



【企業収益】5年度は増益見込みとなっている。

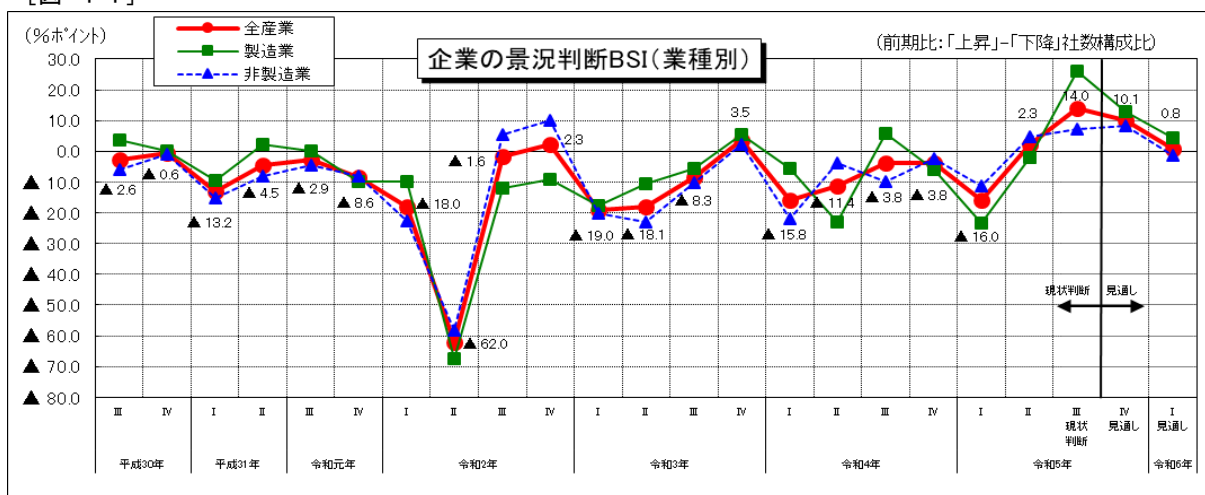
[図 1 3]



[法人企業景気予測調査(5年7-9月期調査)結果]

【企業の景況感】全産業では「上昇」超となっている。

[図 1 4]

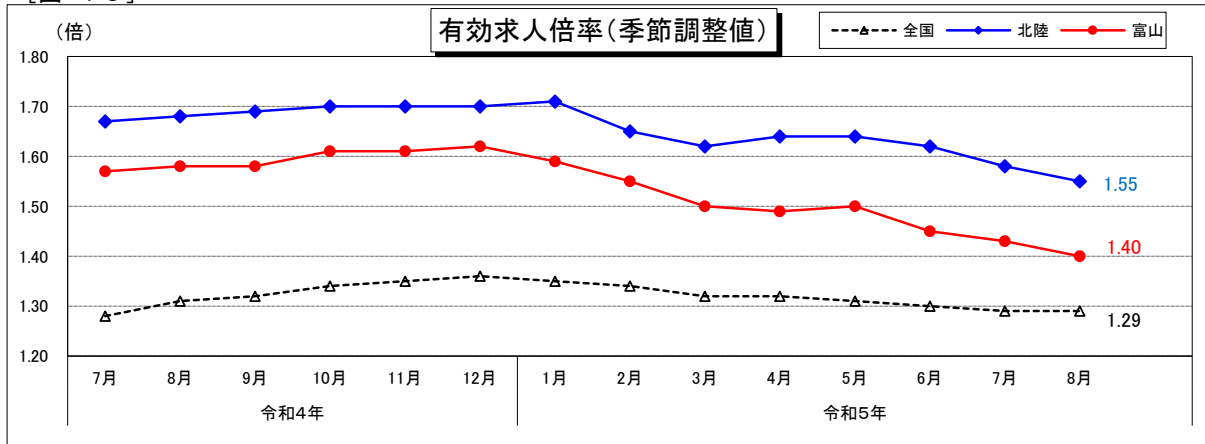


[法人企業景気予測調査(5年7-9月期調査)結果]



【雇用情勢】 持ち直しのテンポが緩やかになっている。

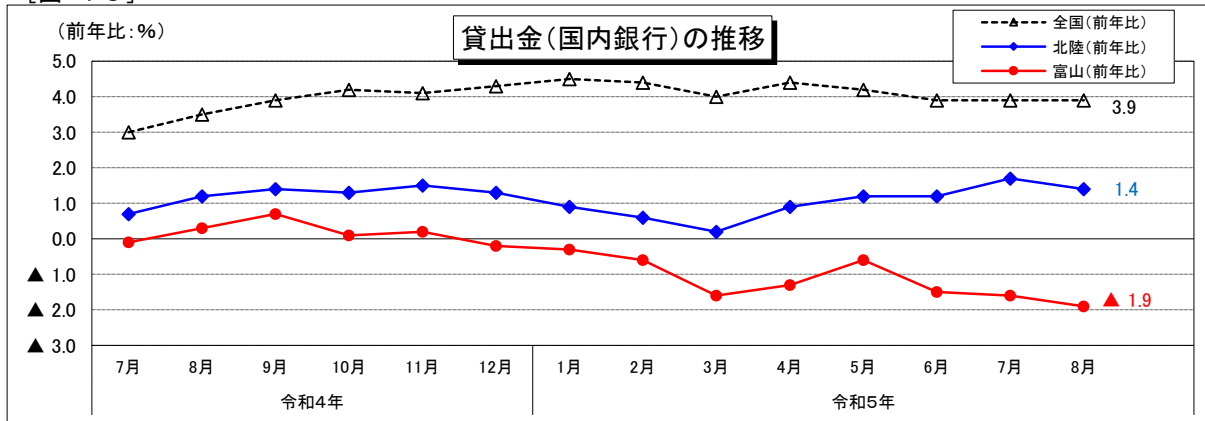
[図 15]



[厚生労働省、富山労働局、北陸財務局]

【金融機関の貸出金】 前年を下回っている。

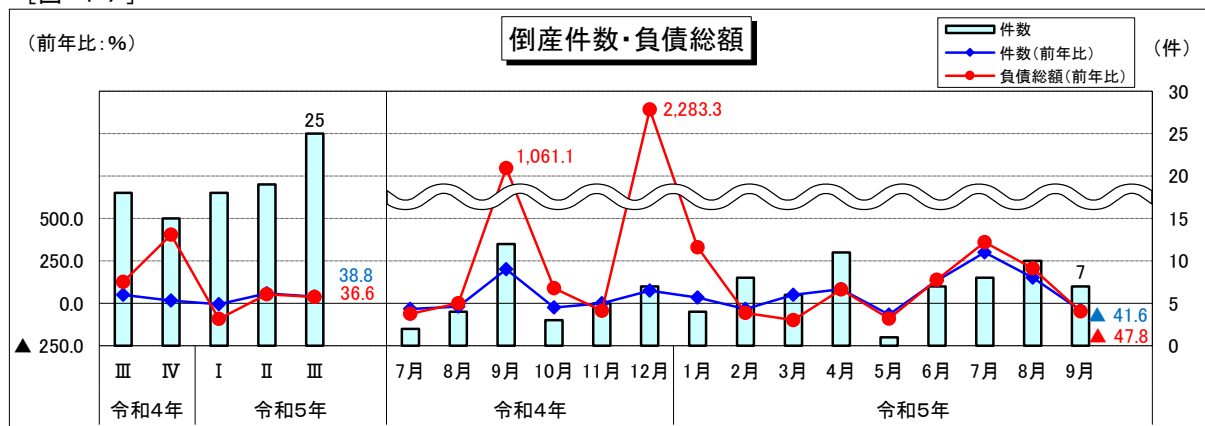
[図 16]



[日本銀行]

【企業倒産】 前年を上回っている。

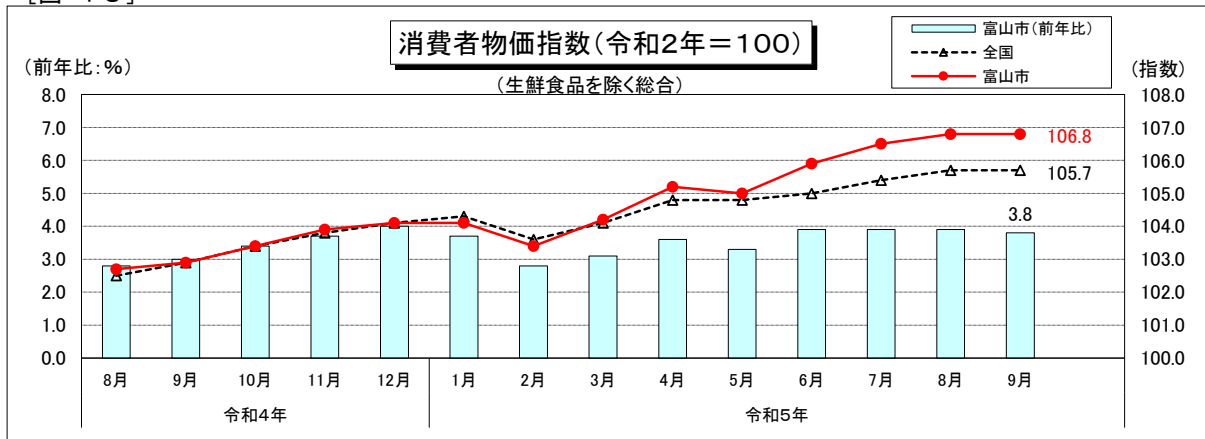
[図 17]



[株]東京商工リサーチ

【消費者物価】前年を上回っている。

[図 18]



[総務省、富山県統計調査課]

【注記】

- (1) 図6については、日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会の計数を基に北陸財務局において前年比等を算出している。
- (2) 図6、8、9については、出所において四半期分の計数が公表されていないため、北陸財務局において各月分の計数を集計し四半期分を算出している。また、図17については、北陸財務局において前年比及び四半期分を算出している。
- (3) 図10については、当所において後方3か月移動平均を算出している。
- (4) 図15については、北陸は、北陸財務局において石川県、富山県、福井県の有効求人数、有効求職者数(季節調整値)を合算して試算している。
- (5) 図16については、整理回収機構、ゆうちょ銀行を含まない。富山は、県内に店舗を有する国内銀行である。  
銀行勘定を集計したもので、オフショア勘定を含まない。また、中央政府向け貸出を除く。前年比は北陸財務局において算出している。